

## 第 21 回圧力設備規格審議委員会議事録

1. 日時：平成 26 年 2 月 19 日（水）15:00～17:00

2. 場所：HPI 会議室

3. 出席者

委員：石毛委員長（IHI）、大原副委員長（千代田化工）、阿部（NIMS）、磯村（KHK）、  
酒井（電中研）、辻（東京電機大）、木原（ベストマテリア）、佐々木（安衛研）、  
吉田（三井造船）、水上（東京ガス）、戒田（住友化学）、木村（石連）、松田（三井化学）、  
村上（日本原電）、門（日揮）、中代（IHI 検査計測）、佐藤（発電技研）、以上 17 名

原案作成者：加納（日本原燃）、高坂（日本原燃）

事務局：林、田中（HPI）

4. 配布資料 21-

1 第 20 回圧力設備規格審議委員会議事録（案）

2 HPIS F 101:2013 規格制定についての付議（理事会資料）

3 HPIS Z 108:2013 規格制定についての付議（理事会資料）

4-1 HPIS C108:2011 AMD1:2014 核燃料再処理設備規格 材料規格（追補 1）規格制定につ  
いての付議について

4-2 HPIS C108:2011 AMD1:2014 本体、解説、表

4.3 HPIS C108 追補 1 磯村委員からのコメント及びコメントへの対応

5. 議事

石毛委員長の司会のもと、出席委員数（17 名）が委員会成立の定足数（13 名）を満たしていることが確認され、以下の議事が進められた。

### 1) 前回議事録の確認

事務局より資料 21-1 に基づき前回議事録案が読み上げられ、原案のとおり承認された。

### 2) 理事会審議結果の報告

事務局より、資料 21-2、21-3 に基づき HPIS F 101 の改正及び HPIS Z 108 の制定について、理事会でプロセスレビューした内容と承認の報告があり、了承された。

なお、両規格とも 3 月中に発行の予定である旨事務局より報告があった。

### 3) HPIS C108:2011 AMD1:2014 核燃料再処理設備規格 材料規格（追補 1）の制定案審議

事務局より資料 21-4-1 に基づき HPIS C 108 追補 1 の制定の付議について説明の後、RFC 委員会の木原委員から資料 21-4-2、21-4-3 に基づき主な規定内容の説明及び磯村委員からのコメントへの対応等の補足説明があった。

追補案に対し、席上出された主なコメントは次のとおりである。

1 頁 ・ 4.1 項に表が追記されているが、表を止め、文章で内容の表現をする。

・ C 含有量 0.01%→0.010%に修正。

2 頁 ・ 表 2 本体の表の書き方に合わせる。

・ 表 3 「鍛造材の機械的性質」→「機械的性質」に修正。

3 頁 ・ニッケル合金 4.3→4.7 としてはどうか。

4 頁 ・表番号 置き換え後の番号か、置き換え前の番号か見直しが必要。

#### 4)今後のスケジュール

これまでに寄せられたコメントにより原案を修正し、3 月中にメールにより審議する。

#### 5)その他

今回は急ぐようなので追補での対応もやむを得ないが、追加内容が多いことから、できるだけ早く改正で対応すべきであるとの意見が出された。

以上